

## **日建連表彰 2020 において第 1 回土木賞を受賞** **阪神高速道路大和川線シールドトンネル工事**

株式会社オリエンタルコンサルタンツ（東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎秀則）が設計に関わった「阪神高速道路大和川線シールドトンネル工事」が、一般社団法人 日本建設業連合会主催の日建連表彰2020において、第1回土木賞を受賞いたしました。

「阪神高速道路大和川線シールドトンネル」では、車道階の下に避難通路を配置することから、シールド構造に適したすべり台形式の避難設備の開発・設計を行いました。円形の断面形状に合致した曲線形状のすべり台と、すべり台入口の扉構造の開発・設計を、実物大模型実験を併用して行い、スムーズな避難行動が可能な避難設備を実現しました。大和川線は令和2年3月に全線開通しております。

弊社では、今後もインフラ整備・保全、防災、交通、地方創生を重点化事業として位置づけ、技術の高度化、総合化を推進し、社会価値創造企業の実現に向け、積極的に事業を進めて参ります。

---

### 日建連表彰土木賞とは

日建連では、1960年より建築分野のBCS賞の表彰が行われています。  
2011年に新・日建連の発足以降、土木・建築の両分野に活動の場が広がっていることから、活動領域を踏まえた新しい表彰制度が設けられました。  
<https://www.nikkenren.com/doboku/prize/>



日建連表彰  
**土木賞**

<本資料に関するお問い合わせ先>  
株式会社オリエンタルコンサルタンツ  
TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011  
URL : <https://www.oriconsul.com/>  
統括本部 宮内、丸山

## 日建連表彰2020 第1回土木賞

- 工事名：阪神高速道路大和川線シールドトンネル工事
  - 発注者：阪神高速道路
  - 設計者：日本シビックコンサルタント、オリエンタルコンサルタント
  - 施工者：鹿島・飛島JV
  - 関係者：地域地盤環境研究所、山吉工業、計測技研、ジオスター、小西咲、カジマメカトロエンジニアリング、ケミカルグラウト、シンコー
- 概要：活断層が横断する市街地に、往復4kmの大断面シールド（φ12.3m）を最小離隔1m未満の超近接で、3次元的に曲線掘進するきわめて厳しい条件下での施工が求められた。そこで真円度自動測定システムによる高精度の施工を実現した。また地震時に構造物全体系の崩壊を抑止する損傷制御型鋼製セグメントを開発した。また、トンネル防災施設として、すべり台形式の避難設備を開発し、スムーズな避難行動を可能とした。
- URL <https://www.nikkenren.com/doboku/prize/1/06.html>

